

おおまつよいぐさ  
(あかばな科) ▶

北アメリカ原産で明治時代に渡  
来し、日本全土に広がった2年草。  
花弁は4枚で淡黄色で径10cmに  
もなる。  
花 期 7~8月  
草 丈 80~150cm  
生 育 地 草地、道ばた、あれ地



おおあわだちそう  
(きく科) ▼

北アメリカ原産の帰化植物で庭  
に植えられる。セイダカアワダチ  
ソウの開花期よりは早い。  
花 期 7~8月  
草 丈 50~150cm  
生 育 地 栽培、野生化、草原

ひめしろね(しそ科) ▼

地下には白い根茎が  
ある。花は葉のつけね  
につき白色。  
花 期 7~9月  
草 丈 30~70cm  
生 育 地 原野の湿地、  
池沼の岸辺



きぬたそう  
(あかね科) ▼

葉は4枚が輪生し、3本の葉  
脈が目立つ。茎の上部に白色花  
がつく。柄のついた果実の形が、  
布をたく砧に似ているのでこ  
の名がつけられた。  
花 期 7~8月  
草 丈 30~60cm  
生 育 地 山野の林内に多い

